

2020（令和2）年度 愛恵幼稚園 教職員自己評価
令和3年3月

<教育目標>

「良い環境で、（1）健全な身体をつくり、（2）豊かな知識を養い、（3）思いやりのある心と感性を育てるキリスト教保育を行い、21世紀を担い国際社会においても活躍し得る人格と知識・情操を備えた子どもを育てること」

<自己評価の実施と結果>

- ・目標達成の目安として、以下の項目について教職員が自己評価を実施
- ・評価は「A…よくできた、B…できた、C…あまりできなかった」の三段階評価

分類	内容	自己評価	
保育内容	園長の指導のもと、教育目標の周知を図る	A	A
	活発にのびのびと集団生活を楽しめるように導く	A	
	自主的に物事に取り組む力を養う	B	
	落ち着いてよく話を聞き、考える力を育てる	A	
安全管理	日常の安全点検・定期的防災訓練を実施する	A	A
	地域保健・医療機関との連携を密にする	A	
	毎日の検温とともに、日常の健康観察をきめ細かく行う	A	
	マスクの着用、手指の消毒を徹底する	A	
	施設の内外の消毒、通園バス内の消毒を徹底する	A	
	保育室・リズム室・通園バスの換気をこまめに行う	A	
保護者への対応	育友会活動に参加し、連携を緊密にする	A	A
	園だより等で幼稚園の情報を発信していく	A	
	クラスだよりを定期的に発行して情報を共有する	A	
	メールによる一斉連絡により、正確かつ迅速な情報を伝えるようにする	A	
預かり保育	保護者の希望に応じて預かり保育を行う	A	A
地域との関わり	未就園児の定期的に遊ぶ会を持っている	B	B
	未就園児クラスの回数・内容の充実を図っている	B	
	(新型コロナウイルス対策により未就園児の集う機会が減少したため)		
広範な情報提供	ホームページで細やかに園の様子を伝える	A	A